

ID	登録日	番号	報告者名	一報名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文部省規則用語	直例	真正規則用語	記載者(P)	出典	概要
231	2007/05/31	70230	セローノ・ジャパン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	抗FSHマウスマонクローナル抗体	マウス	イタリア	無	無	無	無	鳥インフルエンザ	ProMED-mail20070323.1011	2006年11月1日、米国ミネソタ州動物保健局は、同州で7番目の群れでウシ結核が発見されたことと発表した。Beltrami郡のウシ1頭がウシ結核であることが確認され、感染したウシの群れから1マイル以内でハンターによって殺されたシカの内、2頭が検査でウシ結核陽性であった。
232	2007/05/31	70231	セローノ・ジャパン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	人尿	中国	有効成分	無	無	無	鳥インフルエンザ	ProMED-mail20070111.0119	1974年以来初めて、コロラド州でウシ結核症例1頭が報告された。そのウシはTexasの食肉加工施設に売られた。その結核は死体の日常的検査中に肺で発見された。そのウシの肉は出回っていない。ウシ約660頭の検疫が行われた。
233	2007/05/31	70232	セローノ・ジャパン	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	人尿	韓国	有効成分	有	無	無	ウシ脳膜炎ウイルス感染	OIE Disease Information 19(44) 2006年11月2日	米国ニューメキシコ州Edgewood郡でウシ結核の確定症例が報告された。感染した乳牛は屠殺場で行われる日常的検査で発見された。また、同州東部のウシの群れが結核に暴露した可能性のため監視下に置かれている。
234	2007/05/31	70233	セローノ・ジャパン	下垂体性性腺刺激ホルモン	乳糖	ウシ	英國及びベルギーを除く	添加物	有	無	無	ウシ脳膜炎ウイルス感染	OIE Disease Information 19(46) 2006年11月16日	カナダ公衆衛生当局はWoolwich Townshipにおいて動物(ウシ2頭、ウマ1頭、スカンク1匹)4例が検査で狂犬病性であったことを確認した。これらの動物は全て処分された。6人が感染した家畜に接触したおそれがあり、狂犬病ワクチンで治療されている。このアウトブレイクの原因是狂犬病のスカンクである。
														韓国保健省は2007年1月11日、養鶏場作業員が2006年末にトランブルエンザに感染したが、重症ではなくたと発表した。患者は2006年11月に養鶏場で発生したH5N1株のアウトブレイク後に感染した。
														70229と同じ
														70229と同じ